

特定供給事業者再エネ設備等設置支援事業
(建築物環境報告書制度推進事業)

戸別情報入力シート 入力方法の手引



クール・ネット東京

東京都地球温暖化防止活動推進センター
(クール・ネット東京)

更新日：2023/09/29

Ver.1.0



戸別報告の流れ

① 戸別報告登録担当者登録



戸別報告入力担当者



② Excel入力



※本手引の作業です

<確認資料>

保証書
仕入情報
領収書等



③ 戸別情報登録フォーム



<確認資料>

建築計画概要書・検査済証
保証書・領収書等
売買契約書等



④ 審査開始

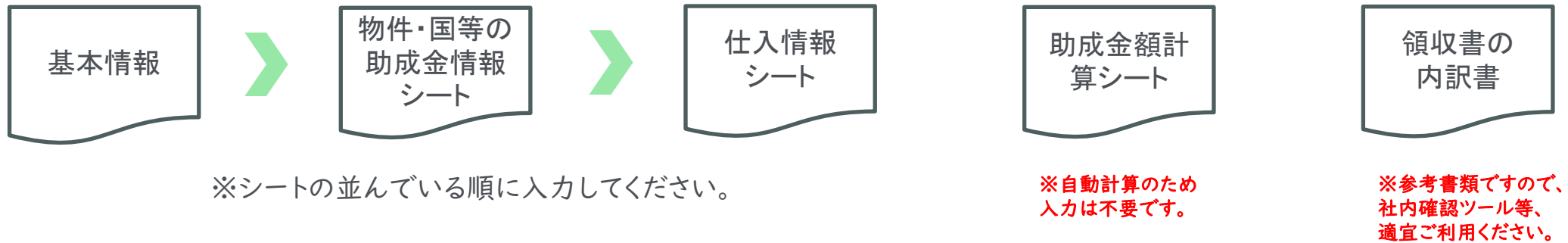


- ① 戸別報告登録担当者登録をしてください。
- ② ”戸別情報入力シート”を1戸ごと(戸別)に作成してください。
- ③ ”戸別情報登録フォーム”に1戸ごと(戸別)に入力、随時提出してください。
(②の”戸別情報入力シート”は、フォーム作成する上で添付が必要な書類となります)
- ④ 会社にて審査を開始いたします。




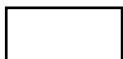


申請関係様式の記入要領

● 記入の流れ



● 入力の手順

-  …セルの色がピンク色の部分は、プルダウンリストから選択してください。
-  …セルの色が黄色い部分は手入力してください。
-  …セルの色が水色の部分は自動計算、又はリンク自動表示されています。入力は不要です。
-  …セルが着色されていない部分は、全て保護が掛かっていますので、入力できません。



基本 情報	被交付者名 (事業者名)	フリガナ	
		会社名	
	住宅情報	工事件名(名称任意)	①
		建築場所(地番)	②

① 工事件名(名称任意)

交付決定者(被交付者)様が戸別情報を管理するための項目ですので、管理されている名称(工事名等)をご記載ください。

(例) 西新宿1丁目 1号棟

銀座1丁目 鈴木様邸工事 等

② 建築場所(地番)

- ・検査済証の建築場所と同じものを入力ください。
- ・数字・ハイフン等の記号は半角で入力してください。



物件・国等の助成金情報シート

型番が複数の場合

			1	2
太陽光 (モジュール)	太陽光発電システム	出力/枚(W)	①	
	機能性PVを除く通常のPVモジュールのみ入力してください。	数量(枚)		
	機能性PV (基準別表2に定める機能性の区分)	区分	②	
	機能性PV(基準別表2)のモジュールのみ選択。	型番		
		出力/枚(W)	0	0
		数量(枚)		
	機能性PV(基準別表3に定める機能性の区分)モジュール	区分	③	
	機能性PV(基準別表3)のモジュールのみ選択。	型番		
		出力/枚(W)	0	0
		数量(枚)		

※型番ごとに入力欄を分けてください。

① 太陽光発電システム

機能性PV以外のモジュールについて、保証書等を確認して入力してください。

② 機能性PV(基準別表2に定める機能性の区分)

以下のモジュール

- [太陽電池モジュール 防眩型](#)
- [太陽電池モジュール 建材一体型\(屋根\)](#)
- [太陽電池モジュール 小型\(台形・三角形・建材形\)](#)

③ 機能性PV(基準別表2に定める機能性の区分)

以下のモジュール

- [太陽電池モジュール 小型\(方形\)](#)



物件・国等の助成金情報シート

太陽光（変換装置）	機能性の区分（基準別表3に定める機器）	周辺機器が接続されている範囲		④	一部		
		上記選択が「一部」の場合、接続されているモジュールの合計(kW)		⑤	5.00		
		機能性PV（基準別表3に定める機能性の区分）周辺機器	区分	⑥	0.00	0.00	
			型番				
			出力/台(kW)				
		数量(台)					
		【オプティマイザー】に接続されるパワーコンディショナ	型番	⑦	0	0	
			出力/台(kW)				
			数量(台)				
		パワーコンディショナ 機能性PV 周辺機器（マイクロインバーター、オプティマイザー）以外の場合は入力	型番	⑧			
出力/台(kW)							
数量(台)							

↑
型番が複数の場合

※型番ごとに入力欄を分けてください。

④ 周辺機器が接続されている範囲

”⑥”の周辺機器が接続されている範囲（モジュールの全部に接続されているのか、一部に接続されているのか）を選択してください。

⑤ 上記選択が「一部」の場合、接続されているモジュールの合計入力が不要な場合はグレーアウトされます

⑥ 機能性PV（基準別表3に定める機能性の区分）周辺機器以下の周辺機器（マイクロインバーター、オプティマイザー）

• PV出力最適化

⑦ 機能性PV（基準別表3に定める機能性の区分）のオプティマイザーのみ）に接続する専用のパワーコンディショナーオプティマイザーを設置しない場合は、入力は不要です。（⑥でオプティマイザーを選択していない場合はグレーアウト）

⑧ パワーコンディショナ

パワーコンディショナの保証書等を確認して入力してください。（⑥がマイクロインバーターの場合は入力不要、⑥がオプティマイザーの場合は接続するパワーコンディショナーを⑦に入力）



物件・国等の助成金情報シート ～機能性PVの入力方法～

① 区分を選択

区分		
型番	①小型_台形三角形建材形 ②建材一体型_屋根 ④防眩型	
出力/枚(W)		0
数量(枚)		

② 型番を選択

区分	①小型_台形三角形建材形	
型番		
出力/枚(W)	CS-109B81L	
数量(枚)	CS-109B81R MC22HM55	
区分	MC44HM110	
型番	P-DV590	
出力/枚(W)	P-DV560	
数量(枚)	Z-AH460 Z-AH470	
型番	Z-AH480	
出力/台(kW)	Z-AH490	
数量(台)	VBH070WJ01L VBH070WJ01R	

③ 出力が表示される

区分	①小型_台形三角形建材形	
型番	CS-109B81L	
出力/枚(W)	109	
数量(枚)		

④ 数量を入力

区分	①小型_台形三角形建材形	
型番	CS-109B81L	
出力/枚(W)	109	
数量(枚)	1	

⑤ 合計出力が計算される

合計出力	合計出力(kW・kWh)
0.00	0.00
109.00	0.11

- ① 区分を選択してください。
- ② 区分に基づいて型番が表示されますので、選択してください。
- ③ 出力が自動で表示されます。
- ④ 数量を入力して下さい。
- ⑤ 合計出力が自動で計算されます。



物件・国等の助成金情報シート

集合住宅の陸屋根に設置する太陽電池の架台	架台の有無	① 選択してください	
合計発電出力	太陽光発電(kW)	0.00	
蓄電池	メーカー	②	型番が複数の場合
	パッケージ型番		
	定格容量(kWh)		
	台数(台)		
V2H	メーカー	③	型番が複数の場合
	型式		
	設置機器数(台)		
	PV(50kW未満)及びEV・PHVを併せて導入、もしくは既に導入している	④ 選択してください	

① 集合住宅の陸屋根に設置する太陽電池の架台
架台の有無を選択してください。

② 蓄電池
型番ごとに入力欄を分けてください。
蓄電池システムの保証書等を確認して、入力してください。

③ V2H
V2Hの保証書等を確認して、入力してください。

④ EV・PHVを併せて設置、もしくは既に導入している併せて導入とは検査済証の交付日と新たに導入するEV・PHVの車検証上の登録年月日の差が
180日以内であることします。

⑤ 国等補助金額
国等の補助金交付額確定通知書を確認して、入力してください。

助成対象経費 (税別) (単位: 円)

国等補助金額	太陽光発電システム	⑤
	蓄電池システム	
	V2H	



仕入情報シート

仕入先が複数の場合

支払先	No	1		2	
	事業者名	株式会社 △△建設		株式会社 ●●建設	
領収書に含まれる助成対象経費(※1) 内訳	住所	東京都〇〇区〇〇7-8-9		東京都〇〇区〇〇7-8-9	
	機器費(架台材料費)	①太陽光発電システム機器費(※2)	850,000円		
内訳		<input type="checkbox"/> 単機能型 <input type="checkbox"/> ハイブリッド型(太陽光+V2H) <input type="checkbox"/> 単機能型 <input checked="" type="checkbox"/> トライブリッド型 <input type="checkbox"/> ハイブリッド型(太陽光+蓄電池) <input checked="" type="checkbox"/> トライブリッド型 <input type="checkbox"/> ハイブリッド型(蓄電池+V2H)			
①の内、太陽光の経費に含まれるパワーコンディショナの機器費(※3)		60,000円			60,000円
①の内、集合住宅の陸屋根に設置する架台の材料費(※4)		200,000円			200,000円
②蓄電池システム機器費(※2)		1,250,000円			1,250,000円
内訳		②の内、蓄電池の経費に含まれるパワーコンディショナの機器費(※3)	55,000円		55,000円
③V2H機器費(※2)		800,000円	②		800,000円
内訳		③の内、V2Hの経費に含まれるパワーコンディショナの機器費※3	70,000円		70,000円
④太陽光発電システム工事費(※2)		500,000円			500,000円
内訳		④の内、太陽光の経費に含まれるパワーコンディショナの工事費(※3)	40,000円		40,000円
	④の内、集合住宅の陸屋根に設置する架台の工事費(※4)	300,000円		300,000円	
工事費等	⑤蓄電池システム工事費(※2)	1,000,000円			1,000,000円
	内訳	⑤の内、蓄電池用の経費に含まれるパワーコンディショナの工事費(※3)	45,000円		45,000円
	⑥V2H工事費(※2)	300,000円			300,000円
	内訳	⑥の内、V2Hの経費に含まれるパワーコンディショナの工事費※3	30,000円		30,000円
	A:太陽光発電システム助成対象経費(①+④)	1,350,000円			1,350,000円
	B:蓄電池システム助成対象経費(②+⑤)	2,250,000円			2,250,000円
C:V2H助成対象経費(③+⑥)	1,100,000円			1,100,000円	
D:税別合計額(A+B+C)	4,700,000円			4,700,000円	
E:消費税	470,000円			470,000円	
F:税込合計額(税込)	5,170,000円			5,170,000円	

内訳書算出者	事業者名	0				
	住所	都道府県	市区町村	町域名	丁目・番地	建物名・部屋番号
	担当者	姓	名 ①			
	連絡先					

仕入先ごとに入力欄を分けてください。

- ① 内訳書算出者
内訳書算出者を入力してください。
- ② 領収書に含まれる助成対象経費内訳
仕入先の事業者ごとに対象経費を記入してください。
(情報記入シートに入力された内容に基づき、
入力不要な項目(機器)はグレーアウトされます)

次のページから内訳の入力方法について詳しく説明します。



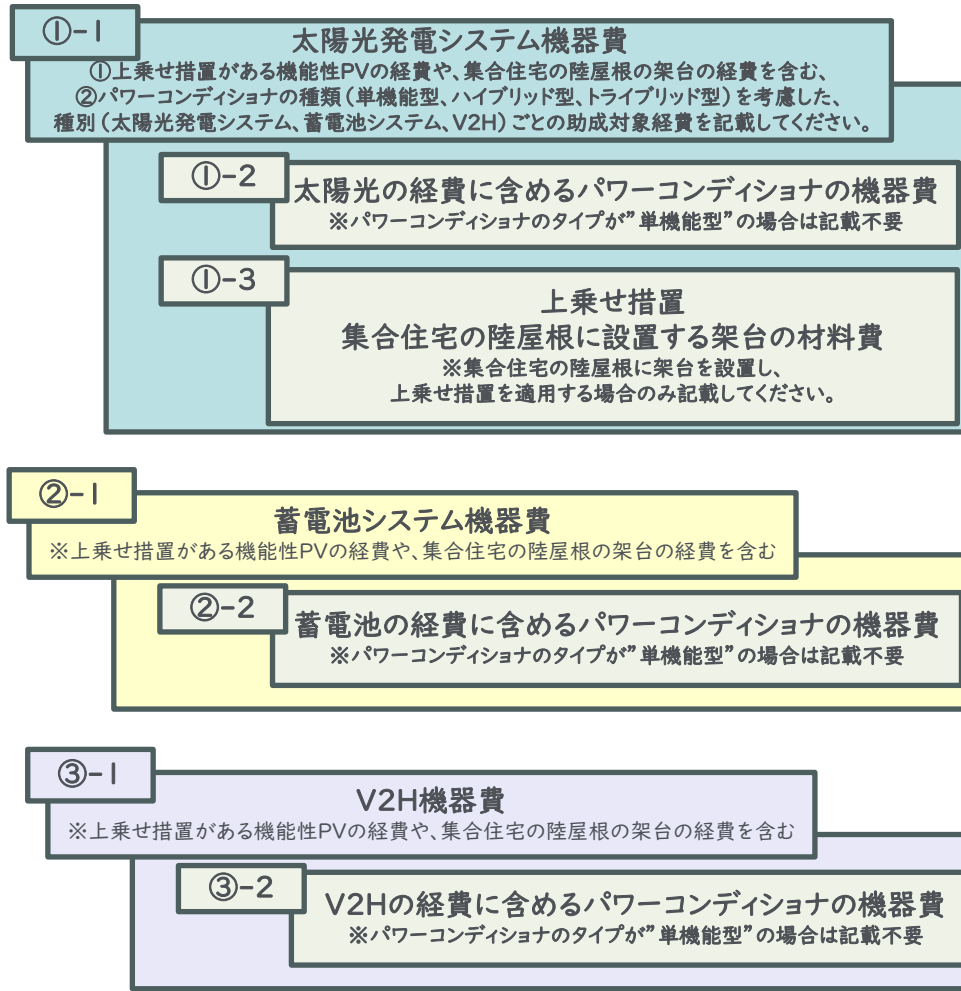
仕入情報シート ～機器費～

※1 領収書を発行している事業所・支店の住所を入力してください
(領収書に住所の記載がある場合はその住所と同じにしてください)

支払先	No	1
	事業者名	株式会社 △△建設
	住所	※ 東京都●●区●●7-8-9
領収書に含まれる 機器費(架台は材料費)	①太陽光発電システム機器費(※2)	①-1 850,000円
	パワーコンディショナーのタイプ	<input type="checkbox"/> 単機能型 <input type="checkbox"/> ハイブリッド型(太陽光+V2H) <input checked="" type="checkbox"/> トライブリッド型 <input type="checkbox"/> ハイブリッド型(太陽光+蓄電池) <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ハイブリッド型(蓄電池+V2H)
	①の内、太陽光の経費に含めるパワーコンディショナーの機器費(※3)	①-2 60,000円
	①の内、集合住宅の陸屋根に(※4)設置する架台の材料費	①-3 200,000円
	②蓄電池システム機器費(※2)	②-1 1,250,000円
	②の内、蓄電池の経費に含めるパワーコンディショナーの機器費(※3)	②-2 55,000円
	③V2H機器費(※2)	③-1 80,000円
	③の内、V2Hの経費に含めるパワーコンディショナーの機器費(※3)	③-2 70,000円

※ハイブリッド型、トライブリッド型のパワーコンディショナーの場合
パワーコンディショナー全体の機器費、工事費の内、種別ごとに
按分した機器費、工事費に分けて記載してください

仕入情報は機器費と工事費等に分けて入力します。



次のページで工事費について説明します。

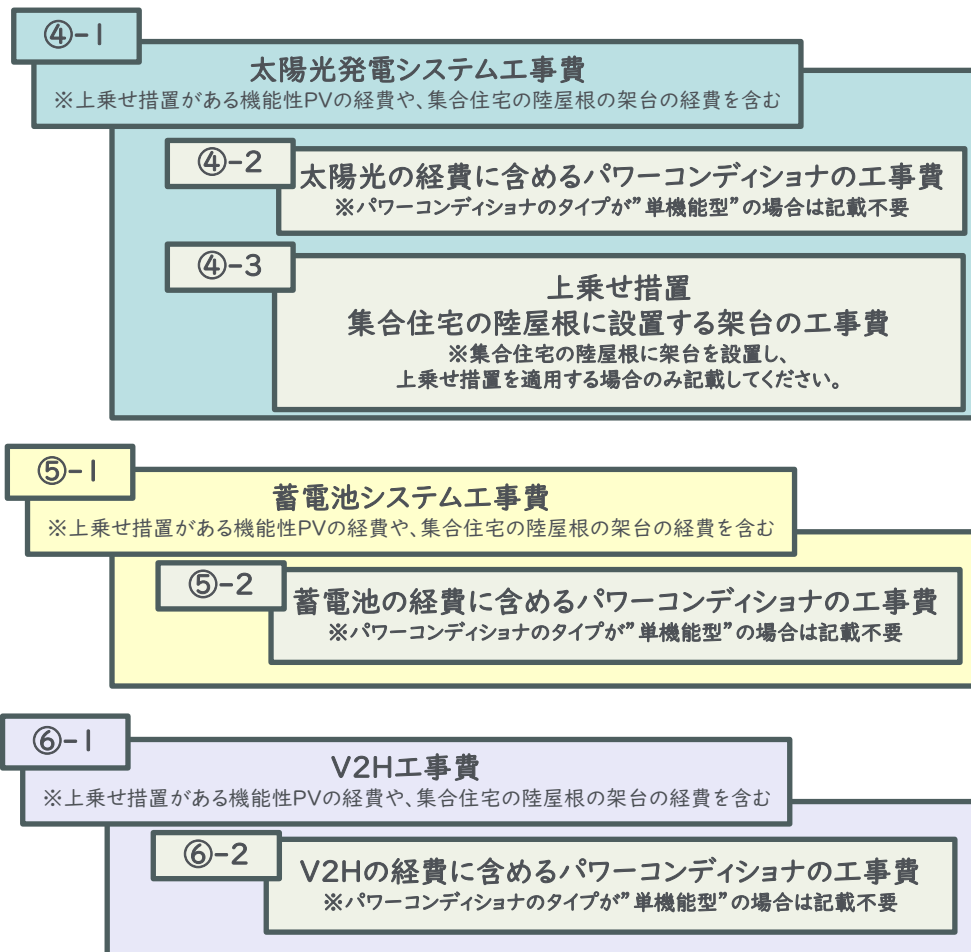


仕入情報シート ~工事費等~

る 助 成 対 象 経 費 （※ 1） 内 記	④太陽光発電システム工事費（※2）		④-1	500,000 円
	内 記	④の内、太陽光の経費に含めるパワーコンディショナの工事費（※3）	④-2	40,000 円
		④の内、集合住宅の陸屋根に 上乗せ措置 （※4） 設置する架台の工事費	④-3	300,000 円
	⑤蓄電池システム工事費（※2）		⑤-1	1,000,000 円
	内 記	⑤の内、蓄電池用の経費に含めるパワーコンディショナの工事費（※3）	⑤-2	45,000 円
		⑥V2H工事費（※2）		⑥-1
内 記	⑥の内、V2Hの経費に含めるパワーコンディショナの工事費※3	⑥-2	30,000 円	

※ハイブリッド型、トライブリッド型のパワーコンディショナの場合
パワーコンディショナ全体の機器費、工事費の内、種別ごとに
按分した機器費、工事費に分けて記載してください

工事費等の入力方法です。



次のページに入力例を記載しています。



仕入情報シート ~入力例~

No		1
支払先	事業者名	株式会社 △△建設
	住所	東京都〇〇区〇〇7-8-9
領収書に含まれる助成対象経費(※1)内訳	①太陽光発電システム機器費(※2)	850,000円
	機器費(※2)	<input type="checkbox"/> 単機能型 <input type="checkbox"/> ハイブリッド型(太陽光+V2H) <input checked="" type="checkbox"/> トライブリッド型 <input type="checkbox"/> ハイブリッド型(太陽光+蓄電池) <input type="checkbox"/> ハイブリッド型(蓄電池+V2H)
	内訳	パワーコンディショナーのタイプ
	①の内、太陽光の経費に含めるパワーコンディショナーの機器費(※3)	60,000円
	①の内、集合住宅の陸屋根に設置する架台の材料費(※4)	200,000円
	③蓄電池システム機器費(※2)	1,250,000円
	内訳	③の内、蓄電池の経費に含めるパワーコンディショナーの機器費(※3)
	⑤V2H機器費(※2)	800,000円
	内訳	⑤の内、V2Hの経費に含めるパワーコンディショナーの機器費※3
	④太陽光発電システム工事費(※2)	500,000円
	内訳	④の内、太陽光の経費に含めるパワーコンディショナーの工事費(※3)
	④の内、集合住宅の陸屋根に設置する架台の工事費(※4)	300,000円
	⑥蓄電池システム工事費(※2)	1,000,000円
内訳	⑥の内、蓄電池用の経費に含めるパワーコンディショナーの工事費(※3)	
⑦V2H工事費(※2)	300,000円	
内訳	⑦の内、V2Hの経費に含めるパワーコンディショナーの工事費※3	
A: 太陽光発電システム助成対象経費(①+④)	1,350,000円	
B: 蓄電池システム助成対象経費(③+⑥)	2,250,000円	
C: V2H助成対象経費(⑤+⑦)	1,100,000円	
D: 税別合計額(A+B+C)	4,700,000円	
E: 消費税	470,000円	
F: 税込合計額(税込)	5,170,000円	

環境花子様邸 助成対象経費事例

- ① 太陽光発電システム 1,350,000円【機器費:850,000円、工事費500,000円】
(パワーコンディショナーは蓄電池システム・V2Hと共通のもので制御、機能性PVの機器費・工事費、集合住宅の陸屋根に架台を設置する材料費・工事費も含めた合計金額)
- ② 蓄電池システム 2,250,000円【機器費:1,250,000円、工事費1,000,000円】
(パワーコンディショナーは太陽光発電システム・V2Hと共通のもので制御)
- ③ V2H 1,100,000円【機器費:800,000円、工事費300,000円】
(パワーコンディショナーは太陽光発電システム・蓄電池システムと共通のもので制御)

- トライブリッド型パワーコンディショナー導入
(太陽光発電システム、蓄電池、V2Hを1台のパワーコンディショナーで制御)
パワーコンディショナー 300,000円(按分前)【機器費:185,000円、工事費115,000円】
按分後:太陽光発電システム分100,000円【機器費:60,000円、工事費:40,000円】
蓄電池システム分100,000円【機器費:55,000円、工事費:45,000円】
V2H分100,000円【機器費:70,000円、工事費:30,000円】

- 集合住宅陸屋根に設置する架台の経費
500,000円【機器費(材料費):200,000円、工事費300,000円】

支払先1への助成対象経費が間違いないかご確認ください。
また、支払先全ての助成対象経費の合計が、本シートのAA32(税別)、AA34(税込)に自動計算で表示されますので併せてご確認ください。



助成金額計算シート

Ver.2.0

※本計算書は、「物件情報・国の助成金（情報記入シート）」と「仕入情報」の入力内容に基づき助成金額を算出しております。本計算シートに算出された助成金額は審査等により実際にお支払する助成金額とは異なる可能性がありますので、あらかじめご了承ください。

太陽光発電システム		
基本情報	モジュール出力（機能性PVの出力も含む） （小数点以下第3位四捨五入）	5.24kW
	パワーコンディショナ出力 （小数点以下第3位四捨五入）	5.56kW
	助成対象出力	5.24kW
	助成算定額	¥524,000
①太陽光システム機器費（全体） （機能性PV・集合住宅陸屋根架台・ハイブリッド型以上のPCS等の按分後の経費を含む）		¥850,000
②太陽光発電システム工事費（全体） （機能性PV・集合住宅陸屋根架台・ハイブリッド型以上のPCS等の按分後の経費を含む）		¥500,000
合計	助成対象経費（①+②）	¥1,350,000
⑦V2H 工事費（ハイブリッド型以上のPCS等の按分後の経費を含む）		¥300,000
助成対象経費（⑥+⑦）		¥1,100,000
国その他の団体からの補助金等		¥0
V2H合計助成算定額		¥500,000
助成金額		¥500,000
助成金額（合計）		¥2,161,000

入力が必要ありません。

“情報記入シート”と“物件・国等の助成金情報シート”で入力された内容に基づいて助成金が計算されます。

助成金額が想定と大幅に違う場合は、**入力内容に誤りがある可能性がありますので再度入力をご確認ください。**



領収書の内訳書

内訳書 業者 番号	事業者名	0			
	住所	都道府県	市区町村	町域名	丁目・番地
	担当者	姓	名		
	連絡先				

支払先	No	1	2	3
	事業者名	株式会社 △△建設	□□工務店	●●株式会社
	住所	東京都●●区●●7-8-9	東京都▲▲区▲▲1-1-1	東京都○○区○○2-2-2

領収書に含まれる助成対象経費(※1)の内訳	①太陽光発電システム機器費(※2)	850,000 円	850,000 円	300,000 円	
	内訳	<input type="checkbox"/> 甲機能型 <input checked="" type="checkbox"/> トライブッド型 <input type="checkbox"/> ハイブリッド型(太陽光+V2H) <input type="checkbox"/> ハイブリッド型(太陽光+蓄電池) <input type="checkbox"/> ハイブリッド型(蓄電池+V2H)	領収書に含まれる助成対象機器の調達に係る経費の内訳は以下のとおりとなります。		
	①の内、太陽光の経費に当てるパワーコンディショナの機器費(※3)	60,000 円	事業者名 株式会社 ○○ハウス		
	①の内、業者住宅の設置費に当てる経費(※4)	200,000 円	住所 東京都○○区○○4-5-6		
	②蓄電池システム機器費(※2)	1,250,000 円	担当者 東京 太郎		
	内訳	②の内、蓄電池の経費に当てるパワーコンディショナの機器費(※3)	55,000 円	連絡先 090-0000-0000	
	③V2H機器費(※2)	80,000 円	設置先情報		
	内訳	③の内、V2Hの経費に当てるパワーコンディショナの機器費(※3)	70,000 円	工事件名 西新宿プロジェクト① 設置先地番 東京都新宿区西新宿1-2-3 ※1	
	④太陽光発電システム工事費(※2)	500,000 円	支払先情報		
	内訳	④の内、太陽光の経費に当てるパワーコンディショナの工事費(※3)	40,000 円	事業者名 株式会社 △△建設 住所 株式会社 △△建設 <input type="checkbox"/> □□工務店 <input checked="" type="checkbox"/> ●●株式会社 ①	
⑤蓄電池システム工事費(※2)	1,000,000 円				
内訳	⑤の内、蓄電池用の経費に当てるパワーコンディショナの工事費(※3)	45,000 円			
⑥V2H工事費(※2)	300,000 円				
内訳	⑥の内、V2Hの経費に当てるパワーコンディショナの工事費(※3)	30,000 円			
A: 太陽光発電システム助成対象経費(①+④)	1,350,000 円	A: 太陽光発電システム助成対象経費(①+④)		1,350,000 円	
B: 蓄電池システム助成対象経費(②+⑤)	2,250,000 円	B: 蓄電池システム助成対象経費(②+⑤)		2,250,000 円	
C: V2H助成対象経費(③+⑥)	380,000 円	C: V2H助成対象経費(③+⑥)		380,000 円	
D: 税別合計額(A+B+C)	3,980,000 円	D: 税別合計額(A+B+C)		3,980,000 円	
E: 消費税	398,000 円	E: 消費税		398,000 円	
F: 税込合計額(税込)	4,378,000 円	F: 税込合計額(税込)		4,378,000 円	

参考書類ですので、社内確認ツール等、適宜ご利用ください。

① 支払先情報
事業者名のプルダウンから、内訳書を作成したい事業者を選択して下さい。
("仕入情報シート"に入力した事業者が表示されます。)

② 領収書に含まれる助成対象経費内訳
助成対象経費内訳が自動表示されます。

※1
基本情報より転記されます。

※2
支払先ごとの助成対象経費(税別、税込)が間違いないかをご確認ください。



【お問い合わせフォーム】

お問い合わせについては下記の「お問い合わせフォーム」からお問い合わせ頂きますようお願い申し上げます。

<https://cnt-tokyo-co2down.form.kintoneapp.com/public/tokutei-saiene-contact-mail-rec>

【連絡先】

建物脱炭素化支援チーム

特定供給事業者再エネ設備等設置支援事業担当

TEL:03-5990-5269

受付時間:平日9:00~17:00(12:00~13:00及び祝祭日・年末年始を除く)

〒163-0810

東京都新宿区西新宿2-4-1 新宿NSビル10階

公益財団法人東京都環境公社 東京都地球温暖化防止活動推進センター(愛称:クール・ネット東京)

【クール・ネット東京 特定供給事業者再エネ設備等設置支援事業ホームページ】

<https://www.tokyo-co2down.jp/subsidy/tokutei-saiene>